

○研修計画作成 ○施設視察（エリアも含む）

(3) レクリエーション実技指導者研修会

① 目的

青少年教育に携わる指導者を対象にレクリエーション実技指導の技術向上を図るため、実技に関する基礎的知識や技能指導法について研修し、資質の向上を図る。

② 期日、対象及び参加者数

ア 期日 昭和59年8月9～12日

イ 対象及び参加者数

県内の高校生、大学生、社会教育関係者、学校教育関係者の初心者 39名

③ 研修内容

○レクリエーションリーダーの役割 ○レクリエーションゲーム ○現代社会とレクリエーション活動 ○レクリエーションソング ○クラフト ○軽スポーツ
○レクリエーションダンス ○キャンプファイヤー
○演習 ○プログラムの作り方

(4) 親子キャンプのつどい

① 目的

テントによるキャンプ生活や自然散策、キャンプファイヤーを囲んでの楽しい語らいを通して親子のふれあいを、他家族との交流、親睦を図る。

② 期日、対象及び参加者数

ア 期日

昭和59年7月27～29日

イ 対象及び参加者数

県内小・中学生とその親、地域の数人単位の親子のグループ 119名

③ 事業内容

○キャンプ（テント設営と撤収、飯ごう炊はん、かまど作り）
○交歓のつどい（ゲームダンス） ○フィールドワーク
○キャンプファイヤー

(5) 自然に鍛える少年のつどい（夏・冬シリーズ事業）

趣旨 少年たちが夏冬2回集い、野性味と手づくりの自然に親しむ活動を通して、心身を鍛えるときともに友情の輪を広げる。

夏…「少年サマーキャンプ」

① 目的

夏の大自然の中で新しい仲間との自主的、創造的な生活体験を通して、たくましい心と体を鍛えるときに友情をはぐくむ。

② 期日、対象及び参加者数

ア 期日 昭和59年8月1～3日

イ 対象及び参加者数

県内の5年生以上の小・中学生 33名

③ 事業内容

○キャンプ（テント設営と撤収、野外炊飯）
○キャンプクラフト（釜場作り、食卓作り）
○ナイトウォークラリー ○登山
○キャンプファイヤー

冬…「少年ウインターフェスティバル」

① 目的

冬の厳しい大自然の中で野外活動や地域に伝わる冬の伝承行事を楽しみながら、自主的、創造的な態度で養い友情を深める。

② 期日、対象及び参加者数

ア 期日 昭和59年12月26～27日

イ 対象及び参加者数

少年サマーキャンプ参加者 29名

③ 事業内容

○そりすべり ○白銀オリエンテーリング ○もちつき
○交歓会 ○民話を聞く会
○コマ作り（なわなひ、コマ回しも含む）

(6) 親子雪のつどい

① 目的

冬の厳しい自然の中で、そり遊びなどの野外活動を通して寒さを克服する強い体と意志を鍛える。また、もちつき、ゲームダンスなどを楽しみながら親子のふれあいを深め、他家族との交流、親睦を図る。

② 期日、対象及び参加者数

ア 期日 イ 対象及び参加者数

昭和60年1月26～27日 133名 ※県内小・中学生と

昭和60年2月2～3日 103名 その親又は地域の

成人を含む数人単位のグループ

③ 事業内容

○そりすべり ○もちつき ○ゲームダンス
○交歓会等